

- 雁木が残るみち
- 本町商店街
- 高田名物の朝市
- 蔵元見学と試飲、蔵出し販売出来ます



雁木の街なみ
全長16キロにも及び
日本最長の雁木が
街の風情を演出してくれる

徳川家康六男忠輝開府の「雪月花の城下町」 高田散策マップ

1614(慶長19)年、徳川家康の六男・松平忠輝公により城下町が開かれた高田。高田城を中心とした街割は現町内にもはっきりと残され、城下町の風情を今に伝えています。約4000本の桜が咲き誇る高田城百万人観桜会や、東洋一と謳われている高田公園外堀の蓮を愛でる蓮祭りや、総延長16キロを誇る雪国の知恵「雁木」や、町家の残るいにしへの街なみなど、見どころも満載です。プライベートやお仕事で高田に来られた際は、ゆっくりのんびり街の時間をお楽しみ下さい。

高田城百万人観桜会会場
4月上旬～おむね2週間程度

はすまつり
7月下旬～8月中旬

高田公園
東洋一と謳われている堀一面の蓮

高田城三層櫓
本丸跡
本城御門跡
土蔵跡
三の丸跡

高田城址公園
高田城址公園
高田城址公園
高田城址公園



上越はすまつり
東洋一と謳われた蓮が、高田城址公園の外堀一面を覆う



高田城百万人観桜会
約4000本のソメイヨシノが咲き誇る日本三大夜桜で海外のニュースでも取り上げられた観桜会



お問合せ 越後高田おもてなしの会
(上越観光コンベンション協会内)
☎025-543-2777
高田おもてなしの会 検索



寺町
60もの寺社が2つの通りに
集中して建てられた全国でも
特筆すべき大かりな寺町

高田ターミナル
ホテル(大黒屋)

長養館(食)

やすね(食)

春日神社
高田城の東御門に
位置し高田を
守った神社

北越新幹線
金沢